

## 大雨被害に関する情報を確認して 浸水に備えましょう

近年毎年のように発生する豪雨災害に対し、適切な避難ができるように、自治体が発令する避難情報の運用が5月20日より変更されました。7月は、ここ鳥飼校区でも浸水被害が発生した「平成21年7月中国・九州豪雨」など、各地で大雨被害が発生しています。今月は、新しい避難情報を紹介するとともに日頃の大雨被害に対する準備などに関する情報について特集します。一人ひとりが普段から必要な情報を確認していただき、いざという時に大切な命を守れるように備えましょう。

### 避難情報が新しくなりました(警戒レベル4までに必ず避難しましょう)

大雨などの際に自治体が発令する避難情報が新しくなりました。警戒レベル4は「避難指示」に一本化され「避難勧告」は廃止されました。お年寄りや障がいのある人など、避難に時間がかかる人は警戒レベル3までに避難しましょう。警戒レベル4までには必ず全員避難してください。

〈警戒レベル・避難情報・取るべき行動〉

警戒レベル	避難情報等	避難行動の一例
5	緊急安全確保	災害が発生または切迫し、命が危険な状況です。直ちに安全の確保を
～警戒レベル4までに全員安全な場所に避難してください～		
4	避難指示	危険な場所から全員避難してください
3	高齢者等避難	避難に時間がかかる人は危険な場所から退避してください
2	大雨・洪水・高潮注意報	気象状況が悪化しています。避難準備を始めてください
1	早期注意情報	今後気象状況が悪化する恐れがあります。最新情報のチェックを

なお、『避難』とは「避難所に行くこと」とは限りません。『避難』とはまさに読んで字のごとく「難を避けること」です。安全な場所にいるのであればそこに留まることも『避難』です。豪雨の中を避難所に移動することの方が危険な場合もあります。

福岡市作成の「洪水ハザードマップ(城南区版)」では、鳥飼校区を流れる樋井川が想定される最大雨量で氾濫した場合の浸水状況を示しています。本マップによると鳥飼校区はほとんどの場所で1～2mの浸水が想定されています。本マップで自宅周辺などの浸水被害の想定を確認しましょう。その想定をふまえて、「待機」、「上層階への移動」、「親戚・友人宅への移動」、「避難所への移動」を事前に検討しておきましょう。



【ハザードマップ入手方法】 ※ハザードマップは「洪水」以外にも「高潮」「土砂災害」「地震」「津波」があります。

- WEBで入手 : 福岡市ホーム > 防災情報トップ > 知る・学ぶ > 各マップへ
- 紙版を入手 : 各区役所情報コーナーや福岡市役所1階情報プラザで配布しています。



自治協だよりの内容に関するお問い合わせは、自治協議会事務局までご連絡ください。  
鳥飼公民館内に事務所を開設しています。(毎週火曜日の14～16時)

TEL092-846-0656

## 7月の主な予定

3	土	9:00 20:00	ハミングロード清掃(1丁目・4丁目) 夜間パトロール(5丁目)
7	水	14:45	下校パトロール
8	木	9:30	歩こう会 <span style="float: right;">健康づくり部</span> A班【中公園集合】 <u>シーサイドももち(福岡タワー)</u> B班【鳥飼公民館集合】 <u>ハミングロード散策</u>
10	土	9:00 20:00	ハミングロード清掃(5丁目) 夜間パトロール(6丁目)
14	水	14:45	下校パトロール
17	土	9:00 10:00 20:00	ハミングロード清掃(6丁目) 自治協議会定例理事会【鳥飼公民館】 夜間パトロール(7丁目)
21	水	11:50	下校パトロール
24	土	8:00	ハミングロード清掃(7丁目)
25	日	20:00 20:00	夜間パトロール(1・4丁目) ちょこパト
29	木	10:00	みんなでとりくもう!!健康づくり教室 <span style="float: right;">健康づくり部</span> 「よい睡眠を導くストレッチ」 講師:健康運動指導士 平塚 泉 先生 参加費無料 申込先:鳥飼公民館(092-821-5227)

7月の食進会伝達講習会は中止します。

その他の行事についても、中止・変更の可能性があります。

## 避難生活に必要な物を準備しておきましょう

災害時は電気・水道・ガスなどが停止したり、外出できなかつたりするなど行動が制約されます。そこで普段から2、3日分の生活必需品を備蓄しておきましょう。といっても特別に避難グッズを買い揃える必要はありません。自分たちが避難するのに必要な物を準備して使ったり食べたりしたら買い足して、またストックすれば大丈夫です。

なお、避難所へ避難する場合は、マスクや消毒液など新型コロナウイルスの感染リスクを抑えるために必要な物を持参するようにしてください。



### 避難生活に必要な物の一例

- 水 食料 懐中電灯・ランタン等 携帯電話の充電器 情報収集手段(ラジオ、携帯電話等)
- 衣類(上着、下着、ブランケット、防寒着等) ガスコンロ  (必要な方) 常備薬、粉ミルク等

### 避難所へ避難する際の感染リスク抑えるために必要な物

- マスクまたはタオル 体温計(健康状態確認用) 消毒液 スリッパ(避難所内の衛生を保つため)